

# 広域的な観光交流

圏央道の沿線各地で、次々と広がる観光交流

**圏央道開通による新企画！**  
新潟出発、富士山・箱根・鎌倉を周遊するバスツアーが好評！

出典：バスツアー案内広告より抜粋

至 新潟

軽井沢のリゾート施設で開通記念プラン販売開始！（販売中）  
夏の湘南エリアからの来客に期待！

開通 圏央道 寒川北IC ~ 海老名JCT

3月8日、圏央道寒川北ICから海老名JCT間が開通。これにより湘南エリアからの所要時間は最大で80分短縮。更に近くなった軽井沢へGO！

出典：リゾート施設HPより抜粋

【凡例】  
 ——— 高速道路・自動車専用道  
 ——— バスツアーのルート

出典：平成27年4月 ヒアリング調査（横浜国道事務所調べ）

※1...JAさがみ わいわい市 寒川店（JA直営の農産物直売所）  
 ※2...「第3回ゆる〜いご当地キャラパーティー！in湘南茅ヶ崎」(3/28, 3/29開催)

埼玉県内の屋内スキー場で割引キャンペーン実施！（3月）  
神奈川県、静岡県在住者を対象に割引実施。今後もキャンペーンの展開を検討！

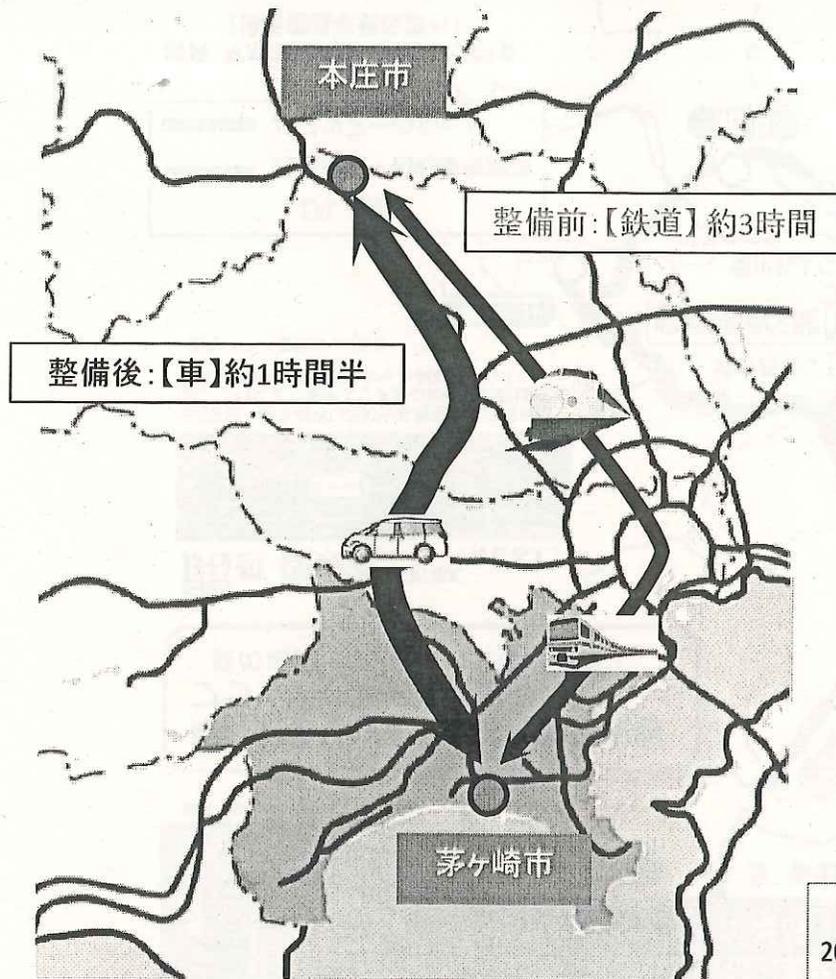
寒川町「わいわい市」<sup>※1</sup>の入込客数が増加！  
昨年度の同時期に比べ、月間で約12%増加（約5千人増）！近隣にある寒川神社への参拝客と相まって順調に推移。

茅ヶ崎市内のイベント<sup>※2</sup>に来場者増！  
昨年より3,000人多い、28,000人の来場者！  
県内外から「ご当地キャラクター」が大集合し、遠方からの来場者も多数。

海老名JCT  
今回開通区間  
富士山  
寒川北IC  
茅ヶ崎  
鎌倉  
箱根  
わいわい市、寒川神社  
室内スキー場  
桜が満開の寒川神社（平成27年4月撮影）  
写真出典：JAさがみHP

※出典：国土交通省・中日本高速道路株式会社記者発表資料（H27.5.27）

# 地域の声（さがみ縦貫道路（圏央道））



## （茅ヶ崎市内の企業の声）

・埼玉県本庄市に自社工場があり、月に一度、系列工場を集めた会議を茅ヶ崎市内の本社で行っている。

・これまで移動時間が新幹線で3時間位かかっていたが、車で1時間半に短縮され、業務の効率化に効果を感じている。

※茅ヶ崎市経済部ヒアリング

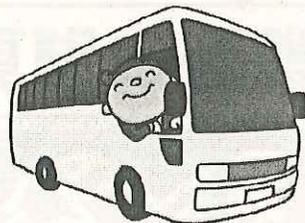


# 地域の声（国道134号）



## （地元バス会社の声）

・渋滞がほとんど無くなったので、バスの定時運行ができるようになり、遅れたバスの代わりとなる予備車を出すことが無くなった。



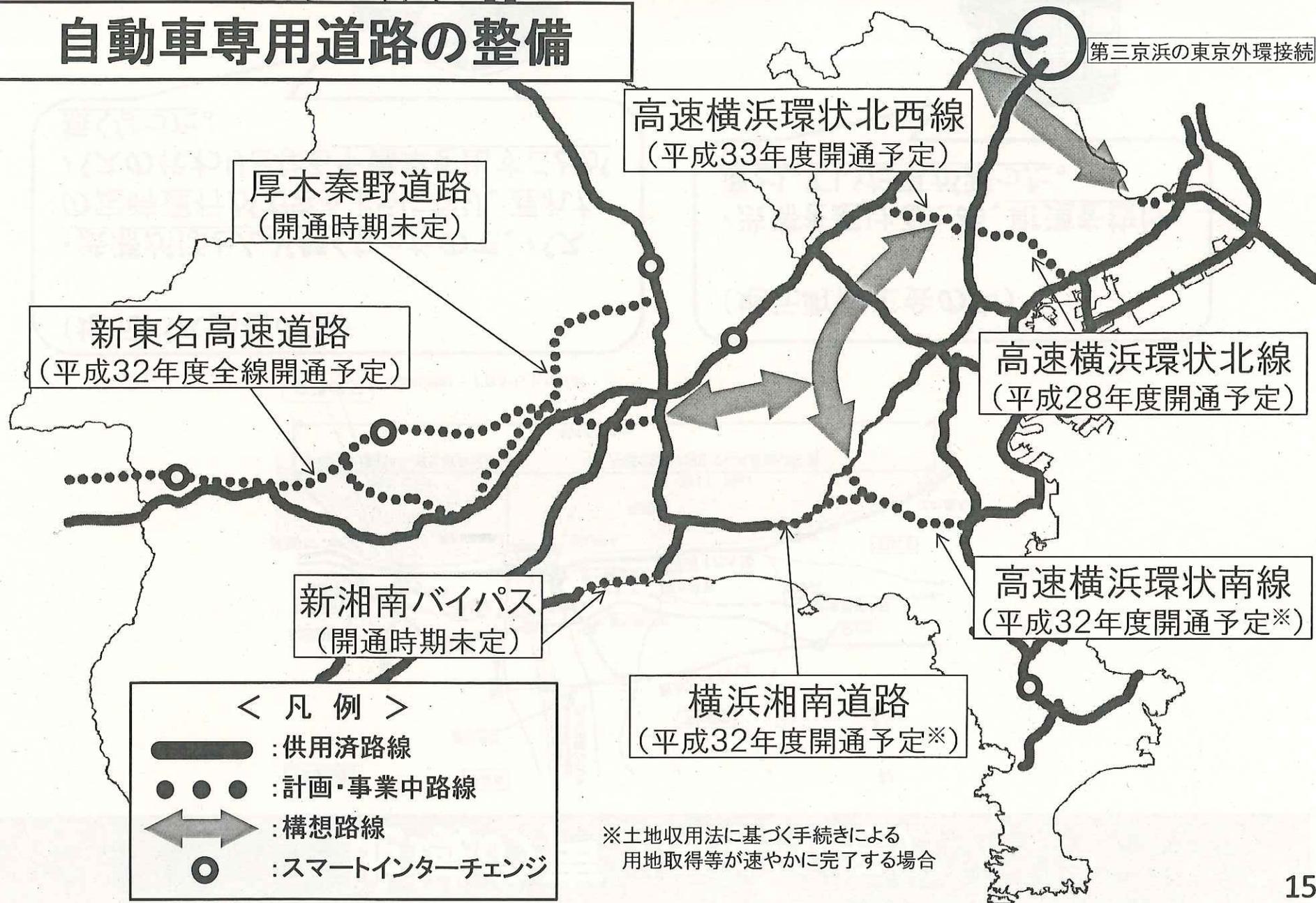
## （地元町商工会の声）

・渋滞を避けるため、町道を抜け道としていた車が減った。



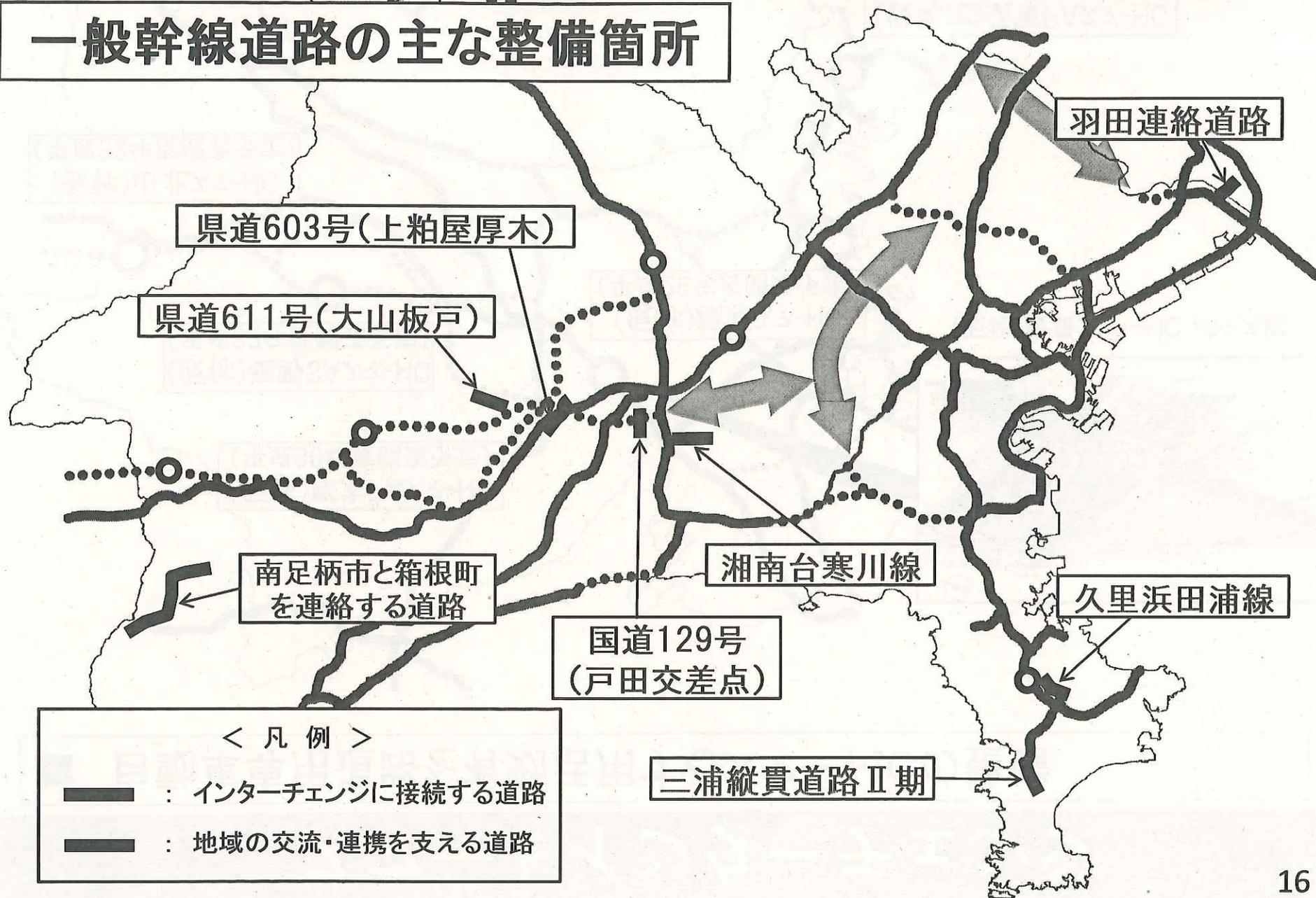
# 『つながるべき道路』はつなげるべき

## 自動車専用道路の整備



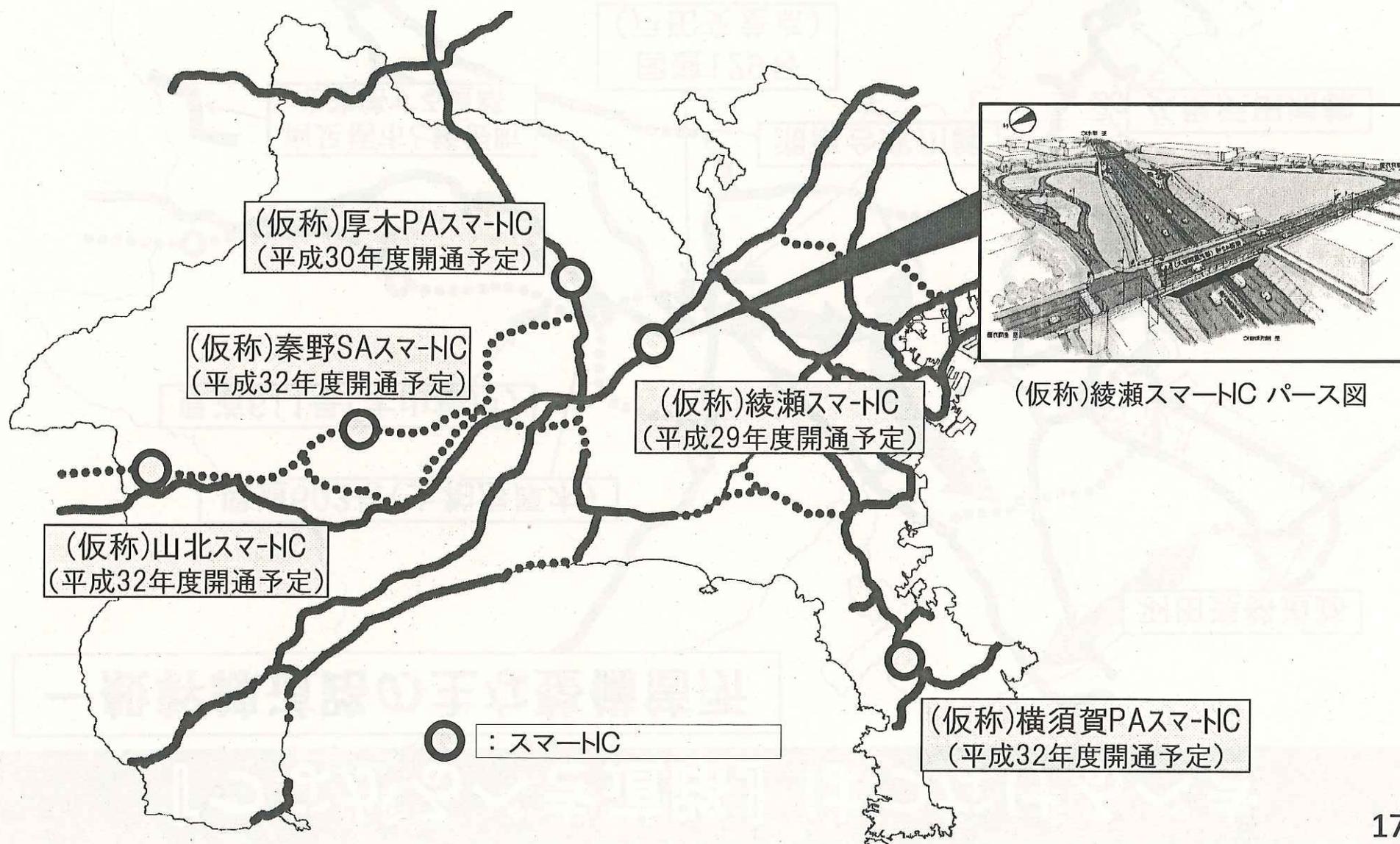
# 『つながるべき道路』はつなげるべき

## 一般幹線道路の主な整備箇所



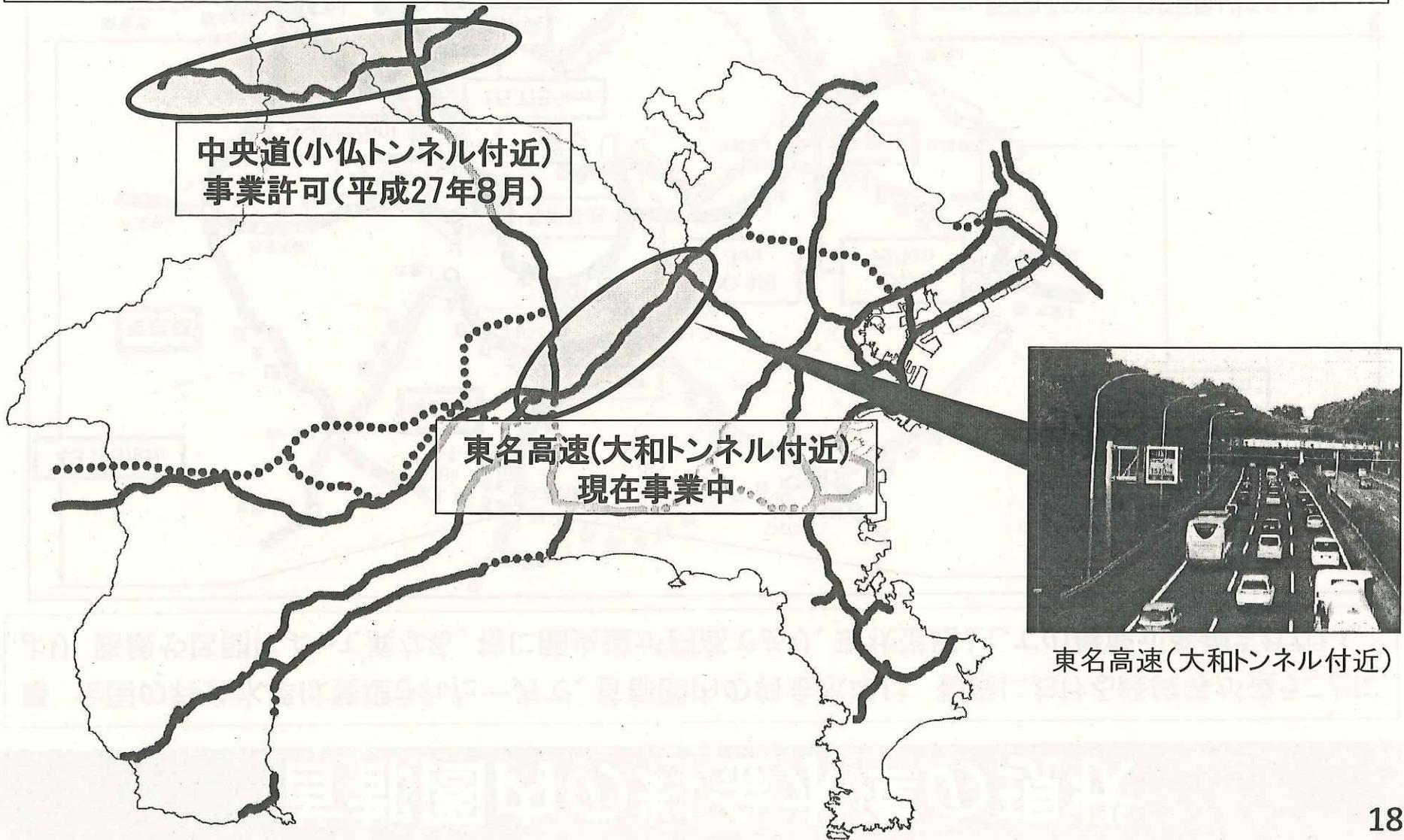
# スマートインターチェンジ

## ■ 自動車専用道路を有効活用するスマートICの整備



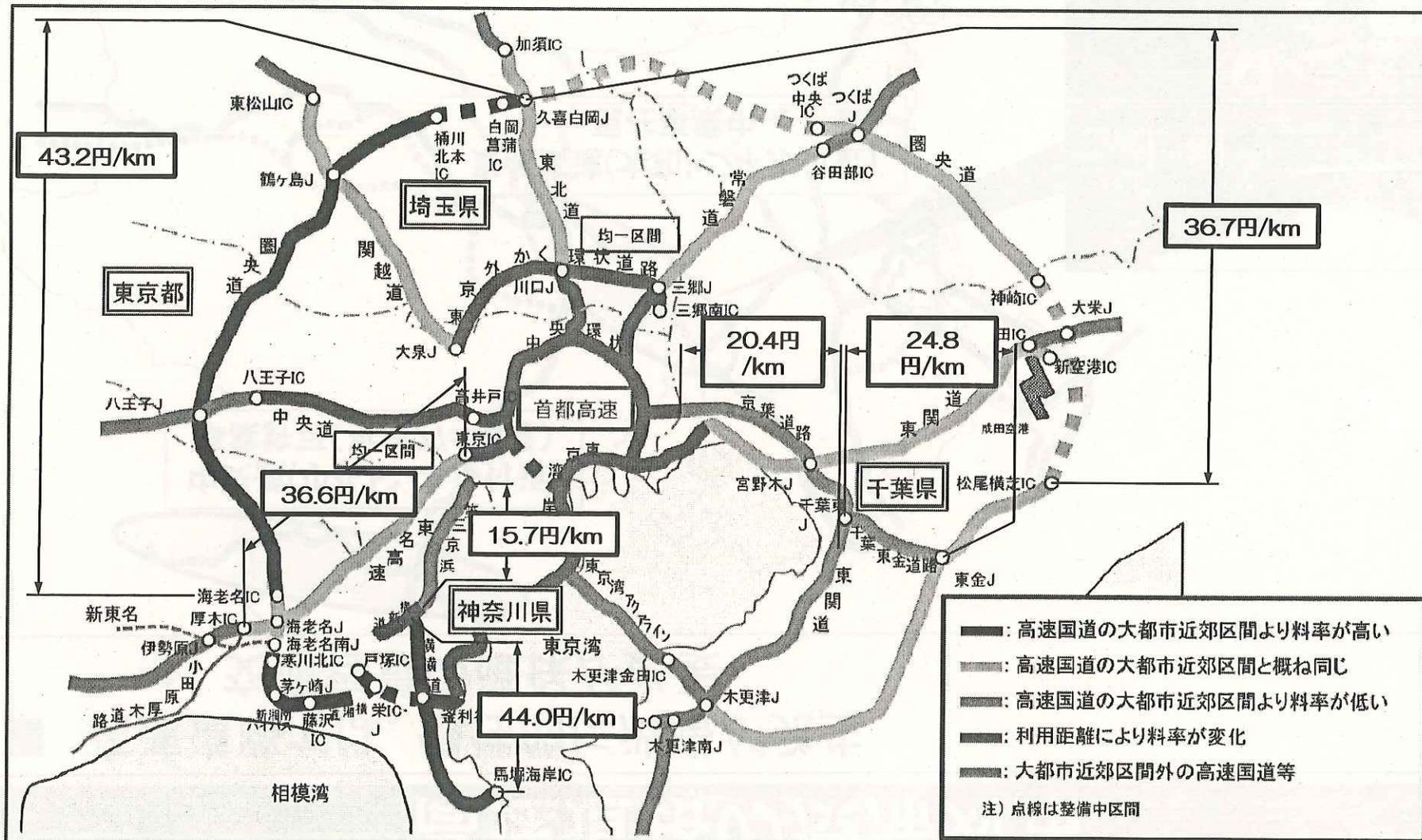
# 高速道路の渋滞対策

- 高速道路では、慢性的に渋滞が発生  
⇒ 交通容量の確保が必要



# 首都圏内の料金水準の現状

■ 全国の料金水準は整理された一方で、首都圏内の料金水準は、整備における経緯等が違ふことにより、路線や区間によって異なる。特に圏央道が割高であり、環状道路としての機能が發揮されない。



※出典: 社会資本整備審議会 道路分科会 国土幹線道路部会『高速道路を中心とした「道路を賢く使う取組」の基本方針(H27.1.27)参考資料

# 首都圏内の料金水準の整理・統一

均一料金区間等

首都高速(86.6km)  
<510円~930円>

(6km毎に約100円増)

埼玉外環(大泉~三郷南)  
(33.7km)  
<510円均一>

中央道(高井戸~八王子)  
(25.8km)  
<620円均一>

など

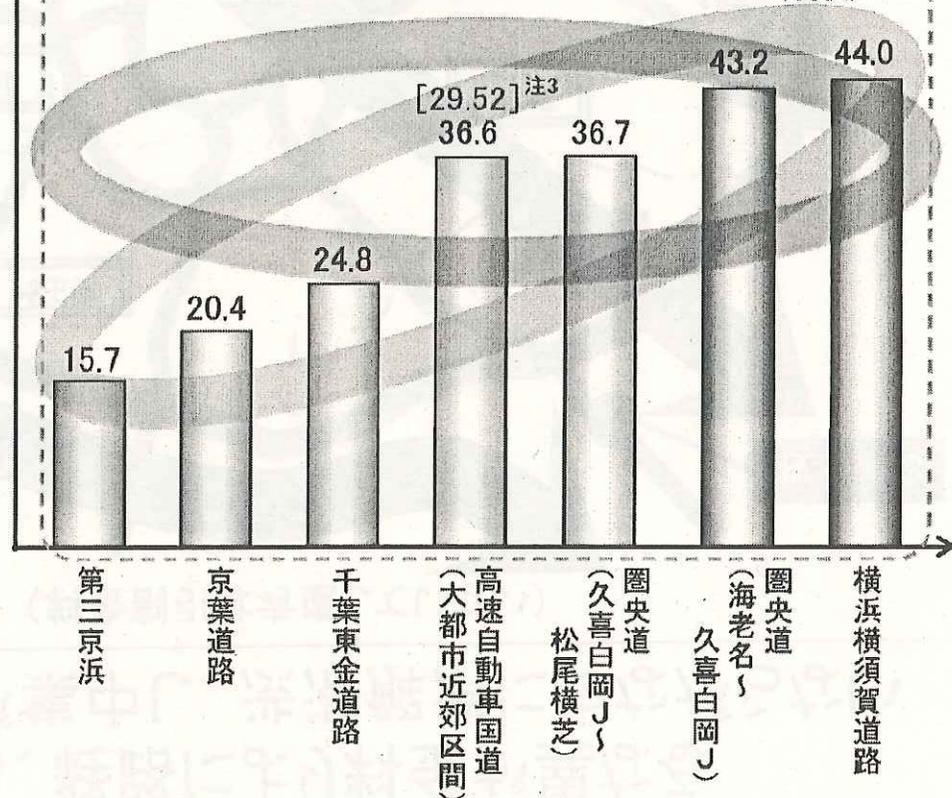
対距離料金区間

対距離化\*

円/km

整理・統一\*

(現状)



※激変緩和措置が必要

注1) 高速自動車国道(大都市近郊区間)は、東名高速の例

注2) 普通車全線利用時の場合(ただし、圏央道は40km以内利用の場合)

注3) 消費税及びターミナルチャージを除いた場合の料金水準

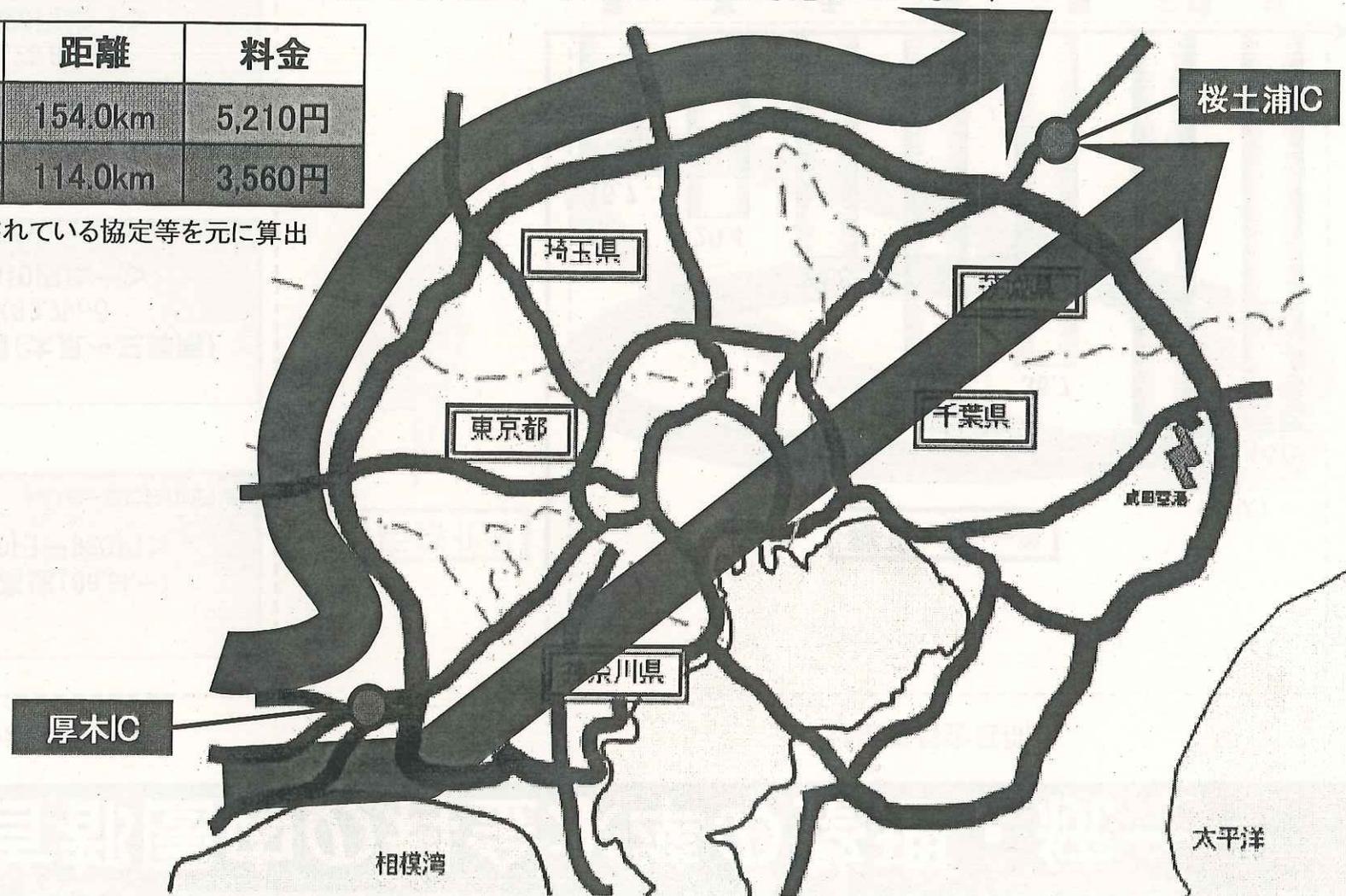
# 同一発着地点での料金差

- 発着地点が同一であっても、経路により料金が異なる  
⇒ 割安な経路に交通が集中し、渋滞解消につながらない

(例) 東名高速・厚木IC ~ 常磐道・桜土浦IC (料金割引は考慮していない)

経路選択	距離	料金
圏央道	154.0km	5,210円
首都高	114.0km	3,560円

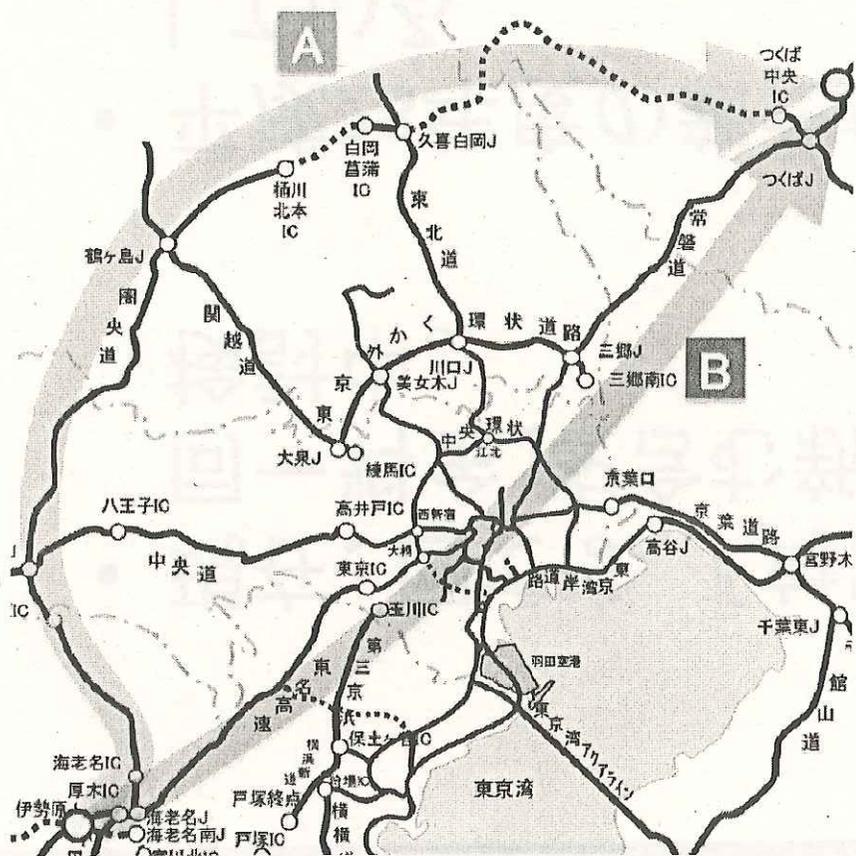
※公表されている協定等を元に算出



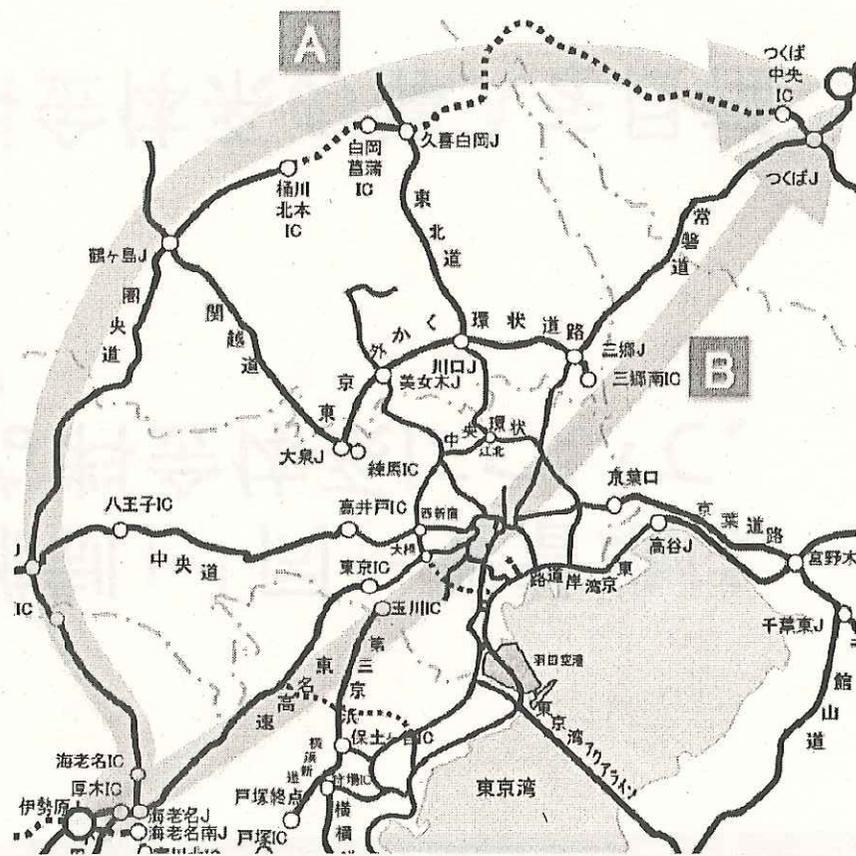
# 起終点を基本として継ぎ目のない料金の実現（イメージ）

- 例えば圏央道の内側において、発地と着地が同一ならば、いかなる経路を選択しても、管理主体等によらず料金を等しくする

[Aルートの方が料金 > Bルートの料金]



[Aルートの方が料金 = Bルートの料金]



## 料金体系に関する国の動き

- 現在、国では、「対距離制」・「同一発着地は同一料金」を含む新たな料金体系について、検討中。
- 平成28年度の新たな料金体系の導入を目指している。